

1 コンセプト・基本方針

【コンセプト】

県政の拠点

行政サービスを着実に担う県政の拠点

清流の国ぎふの象徴

豊かな自然と伝統文化に彩られた本県の魅力を発信

【基本方針】

□県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎

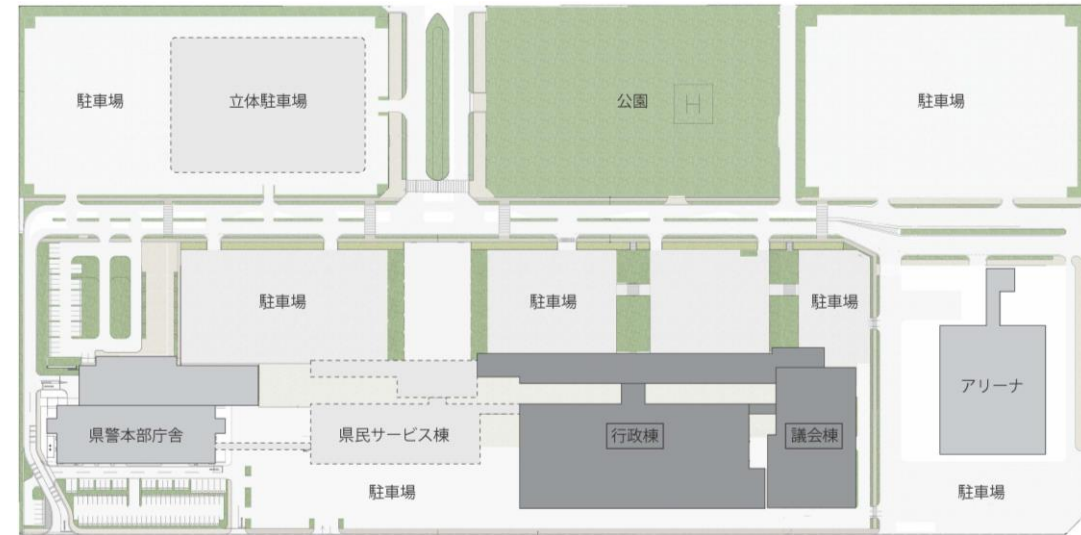
親しみやすく利便性の高い庁舎／ユニバーサルデザイン／県民ホール・ギャラリー

□安全で安心な県民の暮らしを守る県庁舎

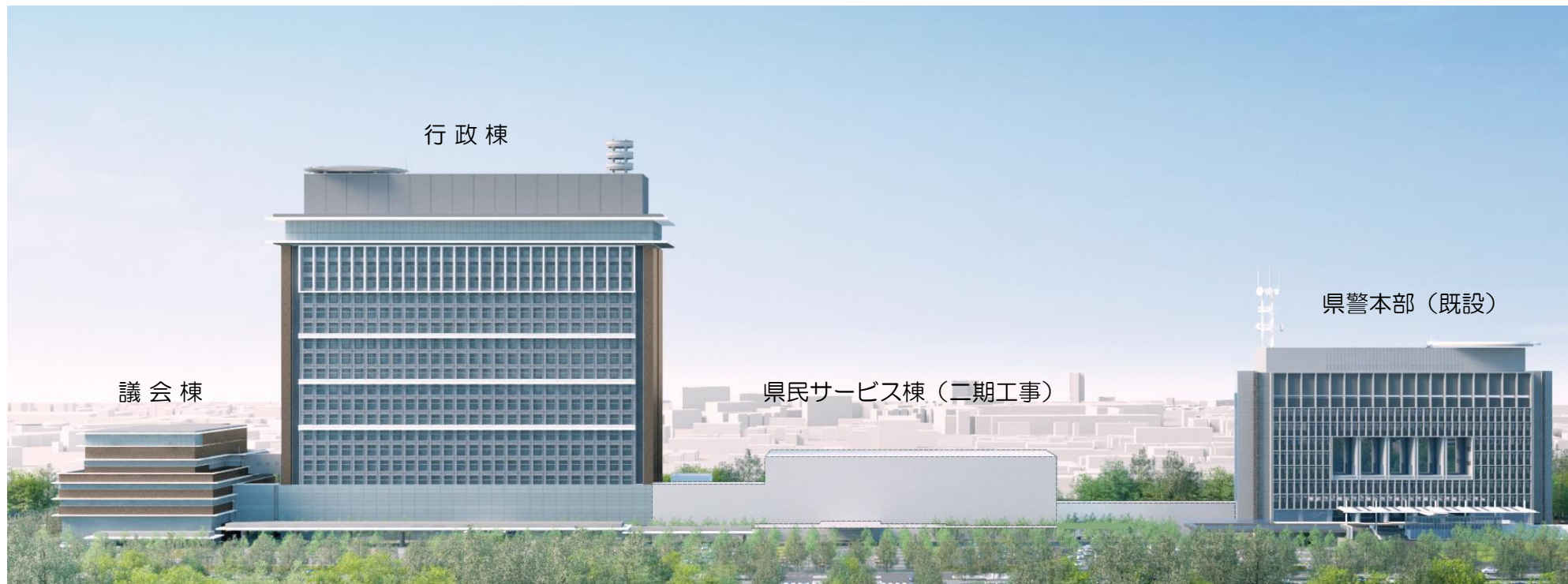
高い耐震性／災害時の機能維持／質の高い行政サービス／セキュリティ対策

□環境やライフサイクルコストに配慮した県庁舎

省エネ・省資源対策／再生可能エネルギー活用／ライフサイクルコスト低減・長寿命化



敷地配置図



新庁舎外観イメージ図

1 コンセプト・基本方針

【基本方針】

□県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎

親しみやすく利便性の高い庁舎

- ・ エントランス、来庁者用スペース、議場・委員会室等への県産材、県産品の活用に努め、岐阜県らしさを創出します。
- ・ 来庁者利用の多い窓口や銀行、郵便局等の利便施設を低層階に配置します。また、岐阜の山々や街並みが一望できる展望ロビーを行政棟に設置します。
- ・ 岐阜にまつわる樹種を用いた緑豊かな空間、桜、銀杏の並木道を整備するとともに、県庁前公園をイベントが可能なスペースや、県政のメモリアルパークとして整備していきます。

ユニバーサルデザイン

- ・ バリアフリーの観点から1階を主玄関とするとともに、分かりやすい案内サインや誰もが使いやすい設備等を導入します。

県民ホール・ギャラリー

- ・ 県民の皆さんが参加する行事などに活用できる県民ホールや、世界に誇る遺産をはじめとした地域資源や岐阜ブランドなど、本県の魅力を紹介するギャラリーを設置します。



低層階イメージ



展望ロビーイメージ

□安全で安心な県民の暮らしを守る県庁舎

高い耐震性

- ・ 通常建築物の1.5倍の耐震性を確保し、大規模地震発生時にも業務遂行が可能な庁舎とします。

災害時の機能維持

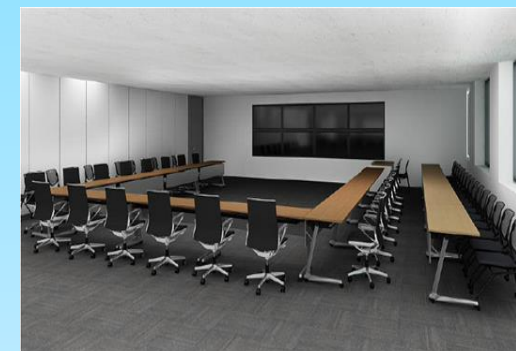
- ・ 災害時に備え主要な機械室の2階以上への配置、飲料水の確保とともに、屋上ヘリポート等を整備します。また、電力・通信線の2重化、非常用発電機等の複数台設置によってリスク分散を図ります。
- ・ 常設の災害対策本部を設置し、500人規模で関係者が活動できるオープンスペースを確保します。

質の高い行政サービス

- ・ 執務室は効率的に業務が行えるオープンフロアとし、部局をまとめて配置するとともに、情報通信機器を活用したペーパーレス会議の開催など新しい働き方にも対応します。
- ・ 職員に加え地域の方の利用も可能な保育所を設置します。

セキュリティ対策

- ・ 個人情報等保護や防犯等のため、共用エリアと執務エリアを区分するなどセキュリティを確保します。



災害対策本部イメージ



保育所イメージ

1 コンセプト・基本方針

□環境やライフサイクルコストに配慮した県庁舎

省エネルギー・省資源対策

- 空調設備の運転状況や電力の使用量等を一括管理・分析し、使用状況に合わせた効率的な運転を行うことができるビルエネルギー管理システム（BEMS）の導入により、エネルギー使用量の低減を図ります。
- LED照明の全面的な導入や、センサー制御による調光・消灯によって消費電力を低減します。
- 地下水を飲用水や雑用水に利用するとともに、雨水の利用や雑排水の再利用により、水の使用量を削減します。

再生可能エネルギー活用

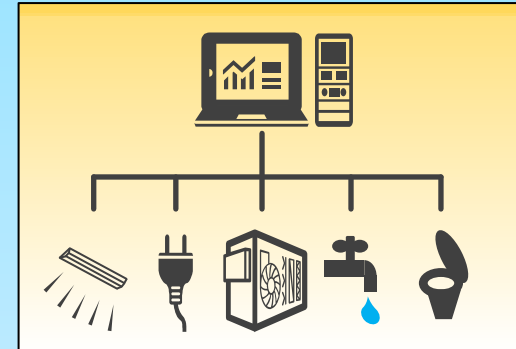
- 日照時間の長い地域特性を活かした太陽光発電を行うとともに、年間を通じて温度の安定した地下水や地中の熱を空調に活用します。

ライフサイクルコスト低減・長寿命化

- アウトフレーム工法によって生み出されるメンテナンススペースに加え、設備の維持管理スペースを確保し適切な保守管理を行います。
- 耐用年数の長い機器や、断熱・遮蔽性能の高いガラスの採用によりライフサイクルコストを低減します。

建築物の環境性能評価

- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）における「四つ星(☆☆☆☆)」以上、建築環境総合性能評価システム（CASBEE）における最高「Sランク」を取得します。



ビルエネルギー管理システム (BEMS) イメージ



太陽光発電イメージ